

(美術) 授 業 シ ラ バ ス

教 科	科 目	単位数	学科・学年・組
美 術	コンピュータ造形	2単位	芸術科 第3学年6組

1 学習の到達目標

学習の到達目標	写真、ビデオ、コンピュータ等映像機器を使った表現活動を通して映像メディアが芸術や社会に果たす役割について理解を深め、機器による表現と鑑賞の能力を高める。		
教科書・副教材等		授業形態	一斉授業

2 学習計画

学期	月	学習内容	学習のねらい	評価の観点	考查
1 学期	4	・グラフィックデザインの基本について	・多様なデザインの分類を理解する。 ・参考作品をもとにグラフィックの構造を分析的に学ぶ。	・映像の編集、合成、加工は作品コンセプトに関わっていることなど理解出来たか。	課題作品・レポート等
	5	ポスターの制作 ・ドロー系ソフトウェアの活用① (Illustrator)	・ポスターの制作を通してグラフィックデザインの役割を学ぶ。 ・フォトショップとイラストレーターの違いを認識し、ポスターの制作段階を確認する。 ・個性的で創造的なポスターを制作する。	・日常的に見受けられる視覚伝達デザインの役割を理解し、表現することができたか。 ・グラフィックソフトウェアを扱うことができたか。	
	6	・ポスターの制作			
	7	イラストレーションの制作 ・ドロー系ソフトウェアの活用② (Illustrator)	・多様なイラストレーションの技法を知る。 ・ラスター画像とベクトル画像の特徴を理解しコンピュータグラフィックの表現技法を学ぶ。 ・イラストレーターを自在に操る技術と態度を養う。	・日常的に見受けられる視覚伝達デザインの役割を理解し、表現することができたか。 ・グラフィックソフトウェアを扱うことができたか。 ・個性的で創造的な作品を制作することができたか。	
2 学期	9	・写真画像を利用したトレース技法			課題作品・レポート等
	10	写真の加工技術 ・ラスター系ソフトウェアの活用 (Photoshop)	・写真画像の基礎を学ぶ ・撮影技術から写真画像の基礎を学び、ポートフォリオ制作に生かす。 ・画像ファイルの種類を学ぶ	・基礎的な撮影技術を理解することができたか。 ・基礎的な加工技術を理解することができたか。	
	11	・ヴィジュアルデザイン ・ポートフォリオの制作	・ポートフォリオの作成を通してこれまで制作してきた作品を振り返る機会とする。 ・適切なポートフォリオとは何かを学び、シンプルで見やすく個性的なポートフォリオを目指す。 ・適切な写真加工を理解する。	・コンピュータ造形で学んだことを活かして創造的なポートフォリオを制作できたか。 ・コンピュータを活用する能力と態度を身につけることができたか。	
	12				
3 学期	1	・ポートフォリオの制作	・主題にあった表現方法を工夫し個性を生かして創造的な映像メディア表現を追求する。 ・これまで制作してきた作品内容やコンセプトをまとめ、発表する能力を態度を養う。	・美術やデザインと映像メディアの関係性を理解し、社会とのかかわりなどを考察できたか。 ・ポートフォリオを活用した作品発表を行うことができたか。	課題作品・レポート等
	2	・ポートフォリオを活用した発表			
年間の評価		作品の提出状況、観点別評価(関心・意欲・態度、発想や構想の能力、創造的な技能、鑑賞の能力)などを総合的に判断し評価する。			

3 その他